

## 週日の説教

金 大烈 神父 2009年10月16日(金)

《神様は、必ず聞いてくださいます！！》

ある貧しい未亡人がいました。その未亡人には2人の息子と1人の娘がいました。子ども達は親孝行で、未亡人は、貧しくてもいつも笑顔を浮かべていました。

しかし、この未亡人にはずっと前から神様に不満がありました。自分が貧しい生活をするのは耐えられるけれど、このように優しい子ども達まで貧しさで苦しむのは耐えられない、という不満です。だからいつも神様に願っていました。「主よ。私は何とか我慢しますが、この子どもたちのためにどうか富をお赦してください。子ども達が、貧しさのために毎日の食事さえ満足に食べられないのは、本当に可哀想でたまりません。」と。すると、祈りの中でおだやかな声が聞こえました。「あなたに与えられているこの貧しさは、もちろん大変なものでしょう。けれども、あなたにとってが一番よい道なのです。だから、それを我慢して受け入れてください。そうすれば必ず何かが現れます。」と。しかし、未亡人はいくら考えても納得できない気持ちで、「いいえ、それは違います。私は子ども達に何が必要かよく分かっています。子ども達に豊かさをお許してください。金持ちになれるように慈しみを見せてください。」と更に強く願いました。すると、「そのように願うのならば、そのようにしてあげよう。」という答えがありました。そしてすぐに、良いことがたくさん起こり、彼女の家族はものすごく金持ちになりました。

金持ちになると、世の中を楽しむようになります。楽しんでいる子ども達を見ると、未亡人も安堵し、「ああよかった。金持ちになるとやはりいろいろ楽しいことができる。」と満足しました。しかしそのうち、楽しむことが忙しくて、あまり家族の顔を見ることもできなくなります。未亡人も、子ども達が顔を見せないことにだんだん寂しさを感じるようになります。子ども達も、母親を大事にする心を失っていきます。そして、楽しむ時間が足りないくらい忙しくなります。

ある日突然、未亡人は不幸な頼りを耳にします。2人の息子が刑務所に入り、一人娘は不倫をして逃げていると聞きます。その頼りを聞いたとたんに、彼女は倒れてしまい、病院に入院することになります。そして病院で横たわり、「何年前か前、私がおあなたに願ったとき、あなたの御言葉を聞かなかったことを後悔しています。そして、お金持ちになれるようにという願いを聞いてくださらなければよかったのに、と思います。」と祈りました。すると、それを聞いた神様から、このようにおだやかな答えが聞こえました。「あなたにとって、何が一番よい道なのか、どの道が一番幸せになれる道なのか、知っているのは私だけです。だから、あのように強くあなたの願いを拒んだのです。たくさんの人々が、同じように私に何かを願っています。しかし、その願いが正しいか正しくないか識別できるのは私だけなのです。」と。

今日の福音(ルカ 12・1-7)で、神様は私たちの髪の毛の数さえご存知だ、とイエス様がおっしゃっています。私たちもいろいろなことを願います。願っても神様が聞いてくださらないように感じる場合もあります。しかしその時には、神様がちゃんと聞いてくださっていることを信じてください。私達は、人間の弱さのために間違えて願ってしまうこともあります。しかし、願っているその姿を見て、「私が、あなたにとって一番相応しくて良い道にしてあげるから。」とおっしゃるイエス様の答えが、祈りの度に私たちに聞こえているかもしれませぬ。ただ、私たちの耳がそれを拒んでいるのです。

私がこの話を考えたのは、このような相談をする人がいるからです。「私はこれ以上教会に行きたく

ありません。なぜならば、子どもの頃からいろいろ祈ってきたけれど一つもイエス様は聞いてくださらなかった感じがするからです。」という人。そして、「子どもが病気にかかり、絶え間なく祈ってきたけれど、障害を持ったまま生きなければならなくなりました。私はもう諦めます。」というお母様。そしてこの未亡人のように「お金持ちになりたくて一生懸命に頑張ってきたけれど、いつも手の中は空です。」という人。

しかし、神様はちゃんと聞いてくださっていること、そして私たちにとって一番良い道に導こうとしていらっしゃることを、私たちは信じなければなりません。ただ問題は、私達がそれを拒んでいることです。その道が自分にはあまりあわないと思ったり、正しいような気はするけれどできれば避けたい気持ちになっているのです。

皆様、今日の福音を固く信じましょう。全てのことを誰よりもよく分かっていらっしゃる神様に私達が願い、祈っていること、そして神様はそれにちゃんと答えてくださっていること、を。聞いてくださる神様の御心を私達が信じなければ神様でも何もできません。

これからも皆様からいろいろな要求や願いがあると思います。その願いに、すぐには返事がないように思えるかもしれませんが、その祈りに一番相応しい道へ導いてくださる神様のことをいつも意識してください。必ず聞いてくださいます。私が毎回、「祈ってください。必ず聞いてくださいます。」と言っているのは、こういう意味なのです。

皆様、神様は必ず聞いてくださいます。だから、神様が聞いてくれない、耳を傾けてくれない、という疑いは完全に捨ててください。

ありがとうございました。